

# 平成23年度ホタテガイ採苗通報（第3報）

平成23年6月6日



宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880  
宮城県気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852  
宮城県漁業協同組合気仙沼総合支所  
県漁協唐桑支所・気仙沼地区支所

付着稚貝が少数確認されました。

《調査結果の概要》 調査日：6月3日

○唐桑町広田湾側と岩井崎の小型幼生はまだ少数であり大型幼生は確認されておりませんが、付着稚貝が少数確認されています。採苗器の投入準備を行ってください。

※投入時期の決定については今後の情報を参考にしてください。

表 浮遊幼生および付着稚貝調査結果

調査地点 (調査月日)	水温 ℃ 表層/10m層	浮遊幼生数 個体/m <sup>3</sup>		付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)	ムサキイガイ 幼生数 個体/m <sup>3</sup>
		250ミクロン以下 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)		
北部地区					
唐桑町只越(岸側) 6/3	12.8/11.8	2	0	15 (5/20-6/3)	8
唐桑町石浜(沖側) 6/3	12.8/12.0	2	0	-	6
岩井崎(湾口部) 6/3	13.4/12.2	1	0	18 (5/20-6/3)	3
岩井崎(沖側) 6/3	13.8/12.0	1	0	-	4

## 県外情報

青森県（6月2日発行）；陸奥湾のホタテガイ幼生数は平均で1,388個体/m<sup>3</sup>で、殻長200ミクロン以上の割合は65.4%、殻長250ミクロン以上の割合は16.2%となり、付着直前の大型ラーバが増加。

岩手県（5月27日発行）；ラーバは大型個体を主体に増加。付着稚貝数は野田沖173個/袋(15日間)、唐丹湾94個/袋(8日間)と増加、県中南部以北の海域では採苗器の投入適期。

○ ホタテガイ採苗通報はホームページ

（<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/kesuishi/>）でご覧になれます。

○次回の通報発行は6月10日（金）の予定です。